

取扱説明書

ハンド・リベッター ナッター兼用 品番：#36370000 型式：H-3

1, 仕様

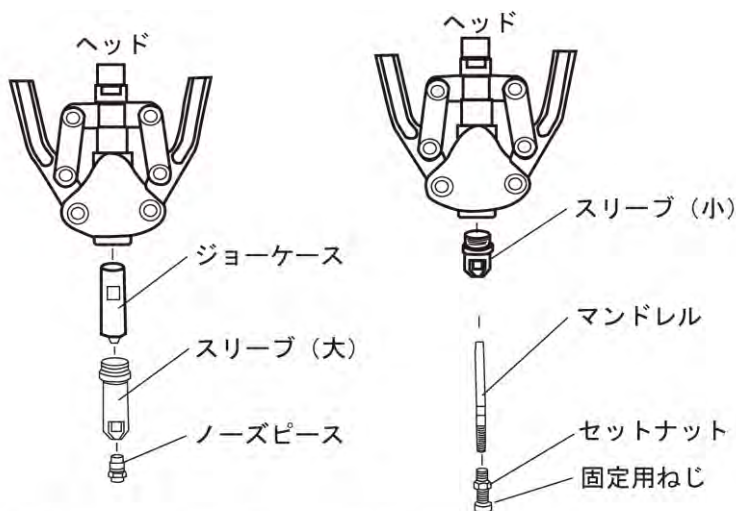
- ・適応リベット径：φ3.2, φ4.0, φ4.8, φ6.4mm (スチールリベット)
- ・適応ナット：φ4.0, φ5.0, φ6.0, φ8.0, φ10.0mm (スチールナット)

2, リベッターの使用方法

- ①ハンドルを伸ばしてください。ストッパーにより、自動的にハンドルを固定する事が出来ます。ストッパーを引き下げると、ハンドルを折り曲げて、収納出来ます。
- ②本体にジョーケースを、付属のスパナを使用して確実にねじ込み、続いてスリーブ (大) をねじ込んでください。
- ③リベットする材料の厚さにあったサイズのリベットを選択してください。
- ④リベットのサイズに合わせて、ノーズピースを交換してください。
- ⑤リベットする材料に下穴 (リベット径より0.1~0.2mm大きく) を開けてください。
- ⑥本機の先端 (ノーズピース) にリベットのシャフトを挿入してください。
- ⑦リベットを装着した状態で、下穴に挿入してください。
- ⑧本機の先端を材料に軽く押し当て、材料とリベットに隙間が無い事を確認して、ハンドルを確実に握ってください。
- ⑨リベットの長さにもよりますが、ハンドル操作を1~2回すると、シャフトが切れて、リベット作業は完了します。
- ⑩ハンドルを広げると、ノーズピースからシャフトを取り除く事が出来ます。

3, ナッターの使用方法

- ①本体にスリーブ (小) を、付属のスパナを使用して確実にねじ込んでください。
- ②使用するナットを選択してください。
- ③ナットを取り付ける材料に下穴 (ナットの外径より0.1mm大きく) を開けてください。
- ④使用するナットのサイズに合ったマンドレルを、付属のスパナを使用して**反時計回転方向**に回してねじ込んでください。
- ⑤固定用ねじの穴径は、マンドレルのねじ径よりも0.5mm程度大きくなっています。取り付けしたマンドレルのサイズに合った固定用ねじ (セットナット) を、スリーブ (小) に取り付けてください。
- ⑥使用するナットをマンドレルにねじ込み、ナット先端からマンドレルが約3mm出る様に、固定用ねじ、セットねじを調整してください。
- ⑦本機の先端を材料に軽く押し当て、材料とナットに隙間が無い事を確認して、ハンドルを握ってください。
- ⑧ハンドルを握ってもナットが下穴に十分固定できない場合は、ハンドルを離して、ヘッドを時計回転方向に回して、再度ハンドルを握ってください。
- ⑨ナットが材料に固定出来れば、ヘッドを反時計回転方向に回して、本機をナットから外してください。



リベッター使用時の組立図

ナッター使用時の組立図

4, メンテナンス方法

- ・長期間使用すると、ジョーケース内部、スリーブにカスやゴミが溜まります。定期的にブラシ等で掃除してください。
- ・動的箇所には、定期的に潤滑油を塗布してください。
- ・使用前には、マンドレルのねじ部に油を付けてください。

5, 注意事項

△警告 (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は、重傷を負う危険性があるもの。)

- ①本機を人に向けて使用しないでください。リベット、ナットが飛び出し、大変危険です。
- ②安全眼鏡を装着して、作業をしてください。切削した物が目に入る恐れがあります。

△注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ①本機はリベット、ナットをかきつけて材料に固定する機器です。その他の用途には使用しないでください。
- ②必要以上に本機に力をかけて使用しないでください。
- ③シャフトサイズに合ったノーズピース、ナットのサイズに合ったマンドレルを使用してください。
- ④本機に破損箇所がある場合は、直ちに使用を中止してください。
- ⑤操作方法を熟知していない人には、使用させないでください。
- ⑥リベットのシャフトは、先端が鋭利になっている物があります。注意してください。
- ⑦高所作業の際は、下に人がいない事を十分に確認してください。シャフトの落下等で、事故の原因になります。
- ⑧ハンドル操作の時に、手や指等を挟まない様に注意してください。
- ⑨ハンドルにパイプを差し込んで、使用しないでください。
- ⑩ナッターとして使用する時に、ハンドルを強く握り過ぎないでください。ナットのねじ山が破損します。
- ⑪ステンレスリベット、ナットには使用できません。